

# 令和2年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

令和 2年 7月 30日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 生活協同組合おかやまコープ  
氏名 福尾 泰平

令和2年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

募集テーマ：「地域と食と未来」

取組の名称	明るい未来にむけて「食べる」を考えよう！おかやまコープの『たべる・たいせつ』活動
取組の概要  インターネット投票を行うサイトにそのまま掲載します。 今年のテーマとの関連がわかるよう、目的及び取組概要、アピールポイントを300字（句読点含む）以内で記載してください。	食べることの大切さ・楽しさを体感でき、食に関する正しい知識と食習慣が身につくよう、地域で『たべる・たいせつ活動』を展開しています。幼稚園や小学校、放課後児童クラブ等では、食育のペープサートやゲームなどを行う、たべる・たいせつ応援隊サポーターによる「出前授業」を、また、コープフェスタでは、中国四国農政局や医療生協、県内の農業高校やJA全農おかやまと協働し、食への関心や食習慣の見直しにつながるお知らせや、地元農産物の紹介・販売などを行いました。さらに、自宅で食育を学べる、小学生対象の「夏休み自由研究プログラム」や、幅広い世代の健康につながる「食習慣チェック」などを行っています。
成果・効果  取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などを書いてください。	2014年度よりはじめた「出前授業」は、ニーズの高まりもあり、2019年度は32会場、約1,700人の参加となりました。子どもたちや保護者に、食べることの楽しさやバランスよく食べることの大切さなどを、ペープサートやゲームでわかりやすく伝え、参加者から「好き嫌いをなくすようがんばる！」「朝ごはんの大切さがわかった」などの感想が届いています。「夏休み自由研究プログラム」は、食べ物が消費者に届くまでの過程が学べるテキストを、生産者や取引先とも関わりながら作成し、食べ物を大切に作る気持ちを育む取り組みとして年々参加者が増えています。「食習慣チェック」は、自身の食事バランスや栄養素の過不足を知ることから、「減塩」など食習慣の改善事例につながっています。 また、栄養士会や医療生協など専門家との連携により、『たべる・たいせつ活動』をすすめる上で必要な知識やスキルを学び、幅広い年代に対応できる体制づくりにつながっています。 行政や教育機関をはじめ、関係諸団体や生産者、取引先と協働することで、顔の見える関係性が広がり、新たなネットワークを通じて、さまざまな社会課題解決にむけての素地が固まりつつあります。

● 次の書類等を添付してください。

①〔様式1〕協働による社会課題解決の取組の内容

②〔様式2〕取組実施団体概要書

③写真等取組イメージ画像の電子データ（1枚）

インターネット投票を行う際のエントリー一覧に使用します。エントリー一覧は、応募順（事務局受付順）に掲載します。

④取組内容や成果、協働の役割などをわかりやすくまとめたシート（デジタルデータ）1枚

シートをもとに、事務局でポスターを作成し、展示等を行います（シートの作成が技術的に困難な場合は早めにご相談ください。シートづくりをお手伝いします。）

⑤その他取組の説明資料：A4で2ページ以内の資料を添付できます。

※提出していただいた書類等はすべて審査の対象となり、〔様式2〕以外は原則、ホームページ等で公開します。

〔様式 1〕

協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	<p>明るい未来にむけて「食べる」を考えよう！おかやまコープの『たべる・たいせつ』活動</p>
テーマとの関連	<p>◎取組とテーマが合致している点を書いてください。          近年のライフスタイルの多様化により、食への意識の変化や食習慣の乱れ・孤食の増加・マナーの低下などたくさんの問題が生じている一方、食に関する情報の氾濫により正しい情報の選別が難しい状況も見受けられます。          生協では、食育(=たべる・たいせつ活動)は一人ひとりが食べることを大切にすることや、自分にとって望ましい食生活を考え、実現できる力を養うこととし、おかやまコープでも未来を担う子どもや親子を対象に、広く食の大切さや豊かさ、食への感謝などを伝える活動をしています。          近年は、健康寿命の延伸などの視点も踏まえ、子どもから高齢者まで幅広い世代の健康的な食生活や健康づくりを応援する活動をすすめています。</p>
取組の目的・目標	<p>◎取組の目的・目標を社会課題の具体的な状況をふまえて書いてください。          ・組合員や学校・地域などで食べることの大切さ・楽しさを体感できる「出前授業」を行い、次世代を担う子どもたちを中心に、食に関する正しい知識と望ましい食習慣が身につく、健康な心と体が育まれるよう活動をすすめます。          ・地元生産者との交流や学習を通じて、食べ物を大切にする気持ちを育み、商品や生産者をより身近に感じることでできる機会をつくりながら、地産地消の取り組みを推進します。          ・食育に関わる行政や団体、専門家との連携を図りながら、幅広い世代の健康的な食生活や健康づくりにつながる取り組みの広がりをつくります。</p>
取組の内容	<p>◎取組の内容について具体的に書いてください。          1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数など          対象地域＝岡山県内、対象者・人数＝相談に応じて</p> <p>2 活動内容、実施方法など          ・幼稚園や小学校、放課後児童クラブ、親子クラブなどからの依頼に応じて、食育のプログラム(ペーパーサートやエプロンシアター、ゲーム、展示など)を組み合わせた「出前授業」を行っています。毎年開催している「コープフェスタ」では、中国四国農政局や栄養士会・医療生協と「食育コーナー」を作り、ゲームやお話しを通して食への関心を高めてもらい、食習慣の見直しにつながるお知らせを行いました。大学生ボランティアの方も一緒にゲームなどを通して食育についてお伝えしました。その他、岡山県高等学校農業教育協会による地元農産物の紹介・販売や、JA 全農おかやまと協働で産直商品の紹介・販売などを行いました。          ・自宅で食育を学ぶことのできる、小学生対象の「夏休み自由研究プログラム」は、生産者や取引先とも関わりながら、親子で学べる学習テキストや広報物を作成しました。また、プログラムの理解を深めるため、牧場見学のバス企画を行い、現地で生産者と親子がふれあひながら学べる機会につながりました。          ・幅広い世代の健康的な食生活につながる「自分の食べ方をはかろう 食習慣チェック」は、大学や医療生協と連携し、BDHQ(自身の食事バランスや過不足する栄養素を知ることのできるシステム)を活用した食習慣チェックを行い、「減塩」など食生活の見直しを考える機会につながっています。</p> <p>3 工夫した点や取組の特徴          ・「出前授業」は、県内の幼稚園や放課後児童クラブにDMを送り、開催を呼びかけました。開催前には、依頼者側と入念な打ち合わせを行い、要望に応じた進行やメニューなどを組み立てています。どの年代層の子どもたちにも伝わりやすいように、糖・脂質量などは視覚に訴えられるサンプルや絵を使ったり、ゲームやクイズを交えたりして、遊び感覚をとおして学びにつながる工夫をしています。          ・「コープフェスタ」では、「食育コーナー」の運営について、事前に中国四国農政局と打合せをし、両ブースの往来につながるスタンプラリーを協働で実施しました。          ・「夏休み自由研究プログラム」では、生産者からのメッセージや昨年参加者の感想動画をホームページで紹介しました。また、子どもたちから提出のある商品や生産者について学習したシートに対して、たべる・たいせつ応援隊サポーターが手書きの修了証を作成し、全員にお渡ししました。牧場見学のバス企画では、生産者から牧場で使う道具をクイズ形式で紹介してもらうことで、親子で楽しく学ぶことができました。          ・「自分の食べ方をはかろう 食習慣チェック」は、コロナ禍の中、自宅でできる取り組みとして、多くの方が食習慣見直しにつながる機会になりました。チェック後に、医療生協のすこしおレシピや管理栄養士からのメッセージを配布したことで、「すこしお」活動を広める機会にもつながりました。</p> <p>◎取組をWEB等で告知している場合はそのURLを書いてください。          ・「たべる・たいせつ出前授業」メニュー：<a href="https://okayama.coop/project/taberu/pdf/menu.pdf">https://okayama.coop/project/taberu/pdf/menu.pdf</a>          ・コープフェスタ開催報告：<a href="https://okayama.coop/information/detail.php?id_information=1926">https://okayama.coop/information/detail.php?id_information=1926</a>          ・「自由研究プログラム」紹介：<a href="http://133.130.116.62:8084/project/taberu/kenkyu/">http://133.130.116.62:8084/project/taberu/kenkyu/</a>          ・「自分の食べ方をはかろう 食習慣チェック」：<a href="http://133.130.116.62:8084/project/taberu/check/">http://133.130.116.62:8084/project/taberu/check/</a>          (テストページの閲覧：ユーザー名：okayama パスワード：coop)</p>

取組の実施期間	始期：2014年5月～	<input checked="" type="checkbox"/> 継続予定 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 終了 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃終了予定 該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> し必要事項を記入してください。
今後の活動展開など	◎今後の成果の普及や活動展開などについて書いてください。 「出前授業」は今年度、新型コロナウイルスの影響で、まだ取り組めていませんが、秋以降の再開にむけて、密にならないような演目やクイズへの内容変更の準備をすすめています。「夏休み自由研究プログラム」は、身近な食材を通して、自宅で楽しく学べる子どもの食育教材としての期待に応えられるよう、生産者や取引先とともにテキストの内容を深めていきます。「自分の食べ方をはかろう 食習慣チェック」の取り組みでは、栄養士会や医療生協との協働を強めながら、メニュー提案や学習会などで、参加者が個々人で気づいたことを実生活に活かせる取り組みへと発展させていきます。コロナ禍が続く中ですが、感染予防対策を徹底しながら、おかやまコープの『たべる・たいせつ活動』を通して、食育・地産地消・健康的な食生活や健康づくりなどの社会的な課題解決につなげていきたいです。	

協働による効果	◎協働したことにより達成できたことや得られた効果を書いてください。 「出前授業」を行う、たべる・たいせつ応援隊サポーターは、おかやまコープの組合員で組織され、栄養士の有資格者もいますが、スキルアップ研修で栄養士会や医療生協など専門的な知識を持たれた方からお話しいただくことで、大人にも納得してもらいやすくなり、見せ方の工夫など勉強になるところがたくさんありました。 中国四国農政局など行政関係の方との協働では、たくさんの資料提供やこれからの情報も共有させてもらえたこともあり、取り組みが広がったと思います。 生産者や取引先と「夏休み自由研究プログラム」の学習テキストや広報物を作ったり、「コープフェスタ」などのイベントに協働出展したりすることで、顔の見える関係性が広がり、産直商品の普及などを通じて、地産地消の取り組みや理解が深まったと思います。	
協働団体とその役割  ※協働団体が他分野にわたっていることや、各団体の関わりの深さも評価の対象となります。 ※足りない場合は欄を追加してください。	団体名 団体種別 役割 団体名 団体種別 役割 団体名 団体種別 役割 団体名 団体種別 役割 団体名 団体種別 役割 団体名 団体種別 役割	岡山県栄養士会 <input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( ) 講師 学習資料提供 「コープフェスタ」の食育ブースへ出展 中国四国農政局 <input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 「コープフェスタ」の食育ブースへ出展 情報提供 医療生協 <input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( ) 講師 学習資料提供 企画の共同立案・参加 就実大学 <input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 「コープフェスタ」の食育ブースへボランティア参加 東京大学 医学系研究科社会予防疫学分野 佐々木研究室 <input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 食習慣チェック (BDHQ) システム開発、情報提供 生産者 (松崎牧場、伍協牧場、美星農場)、JA 全農おかやま <input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ( ) コープフェスタ出展 「夏休み自由研究プログラム」テキスト・広報物作成 産地訪問対応 など

